

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: R7年 7月 14日

事業所名: 放課後クラブびのきお みしま

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	5	2	1	パーテーションやカーテンで仕切りスペースや個室の確保に努めている。利用人数によっては狭いと感じる事がある。	29	5	0	6	・個室を活用して個々の落ち着ける場所を提供している
	2 職員の適切な配置	8	0	0		28	0	0	12	・出勤者名を玄関に貼りだしている。 ・びのきお通信に表記する。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	3	5	0	建物の構造上、柱があり死角になるため職員をはいちしている。	27	1	0	12	・視覚資料等を使用して活動しやすいように行っている
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	6	2	0	活動スペースが少なく一人ひとり合った空間を確保できていないため確保出来るように努めた。	28	0	0	12	・毎朝、掃除をローテーションで行っている
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	7	1	0						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	8	0	0						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	8	0	0						
適切な支援の提供	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	8	0	0		34	1	0	5	・HPIに公表中。
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	8	0	0		38	1	0	1	
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	8	0	0		38	1	0	1	
	4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	8	0	0						
適切な支援の提供 (続き)	5 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	8	0	0		37	1	0	2	
	6 チーム全体での活動プログラムの立案	8	0	0						
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	8	0	0		30	2	0	8	・週ミーティング等でアイデアを出して実行している
	8 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	8	0	0						
	9 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	8	0	0						
	10 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	8	0	0						
	11 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	8	0	0						
	12 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	8	0	0						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	8	0	0						
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	2	6	0						
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	1	7	0						
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	8	0	0						
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	8	0	0						
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	7	1	0						
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	0	3	5	利用時間が合わず一緒に活動するのは難しい	15	4	4	17	・交流は難しいが、パンフレットの配布を行っており、見学希望の方がいれば対応している
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	0	2	6						
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	8	0	0		36	1	0	3	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	8	0	0		35	2	0	3	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	1	5	2	支援会議や保護者会などで支援内容等を伝えている。	20	8	1	11	・個別で時間を取るよう努めたい。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	8	0	0		35	2	0	3	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	6	2	0		28	4	0	8	・送迎時や個別ノートの活用、電話での相談に応じている
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	6	2	0	保護者会の開催の案内内容を工夫したい。	23	6	2	9	・定期的に保護者会を開催したい
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	8	0	0		26	4	0	10	・保護者の思いや児童の思いを受け取り、寄り添った支援を行っていきたい
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	8	0	0		34	2	0	4	
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	8	0	0		34	1	0	5	・毎月ぴのきお通信配布しています。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	8	0	0		32	2	0	6	・個人情報の取り扱いには十分な注意を払い、研修を行っています。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	8	0	0		32	3	0	5	・保護者へ周知できるよう検討していきます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	8	0	0		28	1	0	11	・定期的に訓練を行っている
	3 服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況の確認の実施	8	0	0		32	0	0	8	・てんかん発作時の対応など職員間で周知している
	4 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	6	2	0	保護者からのアレルギーに関する情報を職員全体で共有している。					
	5 安全管理の徹底	8	0	0		32	2	0	6	・安全点検チェックリストにて毎月点検を行っている。
	6 家族等との連携を図るため、安全計画に基づく取組内容についての家族等へ周知	8	0	0		32	0	0	8	・安全点検チェックリストにて毎月点検を行っている。 ・HPで点検項目を公表する。
	7 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	8	0	0						
	8 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	8	0	0						
	9 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	8	0	0						